



一歩前へ

一歩前へ
一歩前へ
一歩前へ
おめでとう

糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 66名 令和6年6月10日発行 第3号



撮影：株式会社アド・クリーク

晴れ渡る青空のもと、「創立150周年記念大運動会」を開催しました。

保護者の皆様はもちろんのこと、地域の方もたくさん駆けつけてくださり、150周年記念にふさわしい運動会となりました。ドローンによる記念撮影も、ご覧の通り素敵な写真となりました。大勢の方々に囲まれながら写真に写る子どもたちも楽しそうです。

150周年の事業を通して、子どもたちには多くの方と関わり、自分の住む地域のよさやあたたかさを感じ取ってくれることを願っています。今回の運動会で、たくさんのご声援をいただいたり、一緒に競技を楽しんでいただいたりした経験は、子どもたちの「豊かな心」を育てます。これは、学校の力だけでは成しえないことです。皆様のご協力に感謝いたします。



下早川小学校 HP では、学校だよりをカラー版でご覧いただける他、各学年の活動のようすを紹介しています。右のQRコードを読み取るか、「**下早川小学校**」で検索してください。



ご協力ありがとうございました



「みどり委員会」の子どもが中心になって取り組んできた「緑の羽根共同募金」。運動会当日にも募金の呼びかけをさせていただき、地域の方からもご協力いただきました。

5/18～/22の3日間で、14,588円に達しました。ご協力ありがとうございました。



思いをひとつにまとめ、伝えよう

～記念花火打ち上げの実現に向けて～

前号で、150周年記念事業のひとつとして、6年生の子どもたちが考案した打上げ花火を早川花火大会で打ち上げる予定であることをお伝えしました。

先日、花火製造会社の信州煙火工業社長 藤原 信雄様にご来校いただき、6年生の子どもたちの提案を聞いていただきました。

子どもたちは、一人ひとりが考えたアイデアをひとつにまとめ上げる活動に取り組んできました。地域の皆さんに喜んでいただけるよう、12人の異なる思いや考えをひとつにまとめ上げ、それを藤原社長さんに聞いていただきました。

また今回、花火大会実行委員会の一員であられる猪又 初夫様（猪又鉄工 社長）からもご参加いただき、早川花火大会の歴史等について、講義をしていただきました。

技術的な面、予算の面等、クリアしていくべき課題を今後も検討していきますが、子どもたちの夢や思いが実現できるよう頑張っていきます。7月20日（前号の7/25は誤りでした）の早川花火大会をお楽しみに！



熱心に話を聞いてくださった
藤原社長さん

真剣に発表する
子どもたち

俳句のひろば

―四月の句会より―

今年度も引き続き、我が校伝統の俳句づくりに取り組んでいきます。俳句学習は、語彙力や表現力を高める効果があるとされています。短い文の中に思いを込めることで、子どもの素直な感性を引き出すことができます。

一年生の俳句づくりは五月からスタートします。次号から作品を紹介していきます。

二年生

とんでいく 空へ空へと すずめの子

齋藤 健太 さん

三年生

シャボン玉 空をめざして とんでいく

梅澤 香乃 さん

四年生

大空と もうまわらない 風車

佐藤 佑香 さん

五年生

散歩中 池にかがやく さくらの木

磯貝 菜々子 さん

六年生

チーリップ 今年なぜか ひぎの下

内田 杏 さん